

令和4年11月28日

各関係機関等の長 殿

金沢大学子どものこころの発達研究センター長
横山 茂
(公印省略)

子どものこころの発達研究センター（文理融合・地域支援部門）
特任教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究センターにおける主要研究課題「神経発達障害の病態生理研究と脳の個性を考慮する健やかなこころの発達研究」の推進を目指した研究組織強化の一環として、特任教員候補者の選考を行うことになりました。

つきましては、ご多用のところ甚だ恐縮に存じますが、貴学及び関係機関に適任者がございましたら、下記により書類を添えてご推薦くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

- 1 選考方針 (1) 博士の学位を取得している者。(2) 金沢大学子どものこころの発達研究センターの公正な運営に積極的に参画し、同研究センターの発展に貢献し得る者。(3) 子どものこころの発達研究センターにおける教育及び研究に従事し、指導的役割を果たし得る者。(4) 自閉スペクトラム症に係る療育支援に十分な実績を有し、連合小児発達学研究科助教にふさわしい識見と人格を有する者。(5) 自治体・学校教育機関を含めた多施設との共同研究について豊富な経験がある、または多施設との共同研究の重要性を理解し積極的に社会実装に挑戦していく志をもつ者が望ましい。
- 2 職 名 特任助教 1名
- 3 職務内容 文理融合・地域支援部門における、自閉スペクトラム症に関する教育、研究。特に、自治体・学校教育機関を含めた多施設との共同研究の立ち上げあるいは推進。詳しくは下記のホームページを参照願います。
<https://kodomokokoro.w3.kanazawa-u.ac.jp/researcher/introduction.html>
以下の組織における、上記分野に関連する講義、実習及び研究指導等を分担していただきます。
・大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科における専門教育
- 4 採用予定 令和5年4月1日（水）
- 5 公募期限 令和5年1月31日（火）17時 必着
- 6 任期等 任期付き（令和10年3月31日まで 再任なし）
- 7 待 遇 特任教員就業規則等については、下記のURLをご覧ください。なお、給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>
なお、本教員の給与については、年俸制が適用されます。

- 8 必要書類 (1)推薦書(必ずしも必要とはしない。ただし提出しない場合は問い合わせのできる2名の氏名, 所属, 住所, 電話番号, 電子メールアドレスを添付すること。)
- (2)履歴書 1通(様式1)
- (3)業績目録 1通(様式2)
- (4)主要論文 5編 各編別刷10部(コピー可)
- (5)従来の研究の経過, 教育面を含めた将来の抱負(2,000字以内, 様式自由)
- ※上記書類は, 選考後においても返却しません。
- 9 書類提出先 〒920-8640 金沢市宝町13番1号
金沢大学子どものこころの発達研究センター長あて
(親展とし, 表書きに「子どものこころの発達研究センター(文理融合・地域支援部門)教員応募」と朱書きし, 郵送の場合は書留でお願いします。)
- 10 本件問合せ先 センター長 横山 茂 TEL:076-265-2456
事務担当:子どものこころの発達研究センター
TEL:076-234-4213, e-mail: childdev@med.kanazawa-u.ac.jp
- 11 付 記 (1)金沢大学では, 教員の英語による教育能力の向上, 英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。
- (2)金沢大学では, ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは, 下記URLをご覧ください。
<https://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>
- (3)男女共同参画社会基本法の趣旨に則り, 本研究センターでは女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
- (4)選考の過程でご来学の上, ご講演等を願うことがあります。

以 上

様式 1

履 歴 書

現 住 所

TEL

E-mail

写真

1. 縦 36~40 mm
横 24~30 mm
2. 本人単身胸から上

氏 名

印

生 年 月 日 昭和 年 月 日 生

現 職

TEL

学 歴 (高等学校入学以降)

医 師 免 許 : 年 月 日 医 籍 登 録 第 号

学 位 学 位 名 : 授 与 大 学 名 :

取 得 年 月 日 : 年 月 日

資 格

職 歴 (外国出張等についても記入してください。)

加 入 学 会 (期間, 学会名, 学術団体名, 役職名)

教 育 実 績 (最近の 5 年度に限り, 担当授業科目, 大学院での研究指導学生数等)

そ の 他 特 記 事 項 (教育ワークショップ等への参加, 学生生活指導, 管理運営, 兼任公職,
社会貢献, 特許等)

賞 罰

科 学 研 究 費 補 助 金 ・ 助 成 金 等

(最近の 5 年間に限り, 代表・分担別に, 種目・課題名・金額を含め記載のこと。)

(用紙はA 4 版横書きとしてください。)

業 績 目 録

I 著 書

II 総 説

III 原 著（研究分野ごとに類別し，標題には，A. B. C. ……を冠する。）

IV 学会発表等（国際学会の場合は，発表演者に限る。国内学会の場合は，特別講演，教育講演，シンポジウム及びワークショップ等に限る。）

- 1 I～IIIについては，著者名，書名又は題名，発表誌名，巻，ページ（初ページ～終ページ），発行所名，発行年の記載があれば，様式は自由。印刷中の論文は，掲載証明書の写しを添付してください。
- 2 用紙は，A4版，横書，タイプ浄書（ワープロを含む。）としてください。
- 3 著書，総説，原著，学会発表等は年月日の新しいものから降順で番号を付記してください。また，本人氏名には下線を付してください。さらに，corresponding author となっている論文には，それが分かるようにマークしてください。
- 4 論文別冊を添付したものは，○印を付すとともに，論文別冊にもその番号を明記してください。
- 5 学位論文はその旨付記してください。